

NPO 法人「日本で最も美しい村」連合への岩木地区の入会承認について

1 概要

平成28年10月7日に静岡県松崎町で行われた NPO 法人「日本で最も美しい村」連合フェスティバルでの臨時総会において、岩木地区の入会が承認されました。

2 入会主体

「日本で最も美しい村づくり岩木協議会」 齊藤^{たけし}会長（岩木山観光協会会長）
弘前市と岩木地区で地域づくりなどを行う住民・商工・観光・農業・文化・自然
景観保護分野の計23団体などで構成しています。

※人口が概ね1万人以下の町村または地域協議会等であることが入会要件の1つ
であるため、自治体会員ではなく、地域会員となります。

3 登録が認定された地域資源

- (1) 岩木山を背景に広がるりんご畑と田園風景
- (2) お山参詣

4 これまでの経緯

平成27年11月12日	協議会設立
平成28年 3月25日	入会申請
平成28年 6月16・17日	現地審査
平成28年 9月 1日	入会内定
平成28年10月 7日	正式承認

5 青森県内での加盟地域

平成27年度に田子町が県内初で入会しています。次いで今年度岩木地区と佐井
村が新規入会しました。

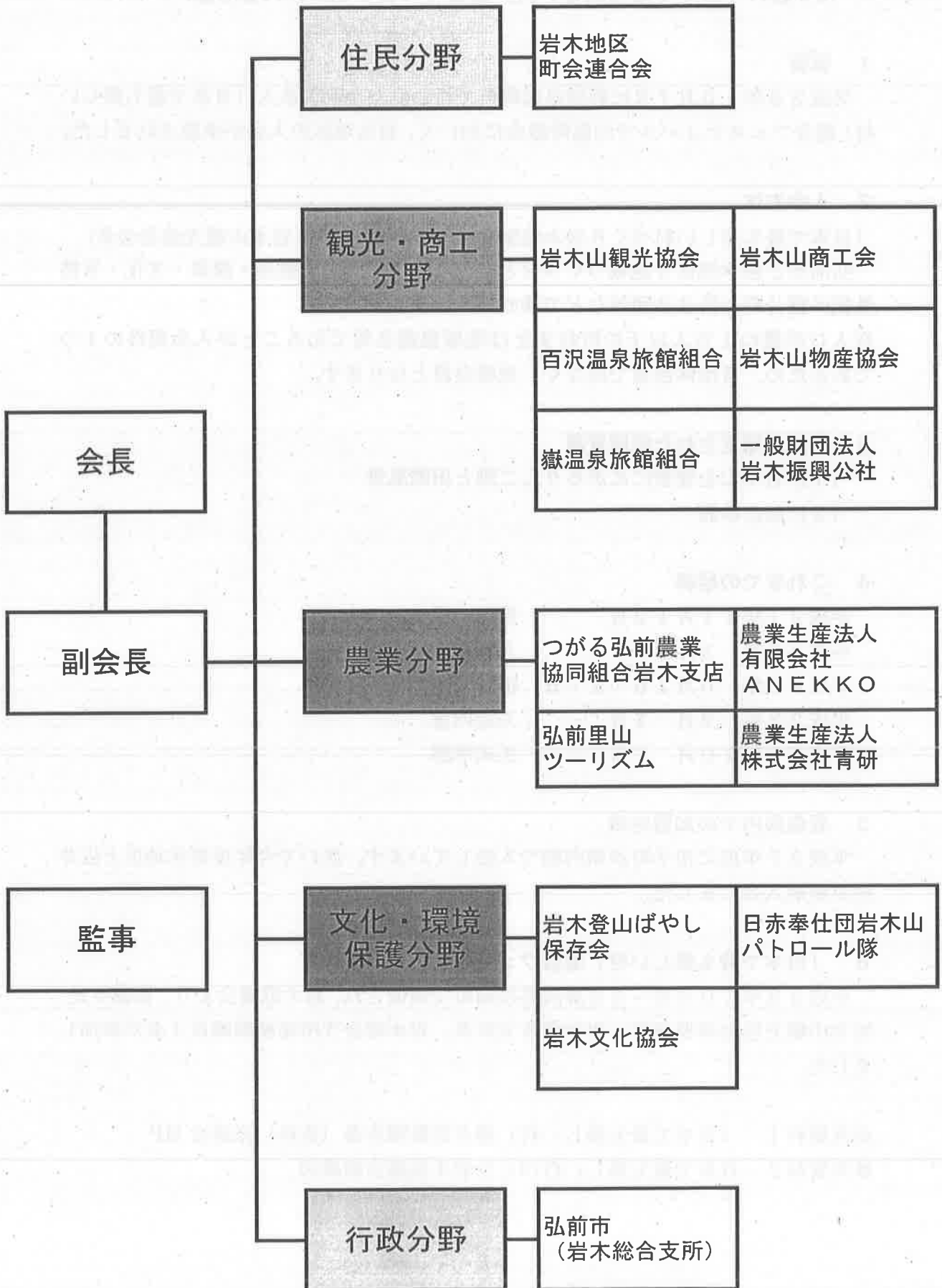
6 「日本で最も美しい村」連合フェスティバルについて

平成28年10月6～8日静岡県松崎町で開催され、岩木協議会より、協議会長、
岩木山観光協会事務局長、岩木総合支所長、岩木総合支所総務課職員1名が参加し
ました。

参考資料1 「日本で最も美しい村」連合活動報告書（抜粋）※連合 HP

参考資料2 日本で最も美しい村づくり岩木協議会組織図

日本で最も美しい村づくり岩木協議会組織図





「日本で最も美しい村」連合とは

NPO法人「日本で最も美しい村」連合は、2005年10月に設立。2015年で10周年を迎えました。

美しい村連合は、失ったら二度と取り戻せない日本の農山漁村の景観や環境・文化を守り、地域資源を生かしながら美しい村としての自立をめざす運動を展開しています。

今、日本各地で脈々と受け継がれてきた美しいふるさとの風景が消えようとしています。黄金色に輝く秋の棚田や、古民家が連なる集落のたたずまい、五穀豊穡を願う祭りなどは、地域に根付いた暮らしの営みからはぐくまれたもので、多くの人々の手で大切に守られてきました。しかし、過疎化や少子高齢化の流れが進むなかで、人々が故郷から離れ、地域と人との関わりが希薄になると、田畑は荒れた山野となり、祭りの継続や集落の維持そのものが困難にもなりかねません。どんなに素晴らしい地域資源があっても、そこに人がいなければ、その価値を認めて応援し支え合う人々がいなければ、守り続けることは難しいのです。

美しい地域資源を持つそれぞれの町や村が自らのふるさに誇りを持ち、切磋琢磨しながら自立した地域づくりに取り組むことは、日本の原風景を守ることにもつながります。自然と人間の営みが長い年月をかけてつくり上げた本当に美しい日本を未来に残したい、小さくてもオンリーワンの輝きを持つ日本の美しい村を守りたい—それが「日本で最も美しい村」連合の基本理念です。

連合の目的

この連合は、素晴らしい地域資源を持ちながら過疎にある美しい町や村が、「日本で最も美しい村」を宣言することで

- ① 自らの地域に誇りを持ち、将来にわたって美しい地域づくりを行うこと
- ② 住民によるまちづくり活動を展開することで地域の活性化を図り、地域の自立を推進すること
- ③ 生活の営みにより作られてきた景観や環境を守りこれらを活用することで観光的付加価値を高め、地域の資源の保護と地域経済の発展に寄与すること

を目的としています。

活動内容

「日本で最も美しい村」の名称・ロゴマークの使用・普及

- 「日本で最も美しい村」連合の名称とロゴマークが良好な地域づくり、文化及び独自の保全地域を示す目印(ブランド)となるように活用します。

加盟町村相互の経験や研究の共有

- 定期総会、戦略会議、臨時総会、フェスティバルなどを開催し、加盟町村の自立・発展のために、相互の経験や研究を共有する機会を持っています。
- 定期的に加盟町村間及び企業サポーター等との交流の場を設けています。

▶ 成果についてはp6・7を参照

経済的価値の向上・社会的発展の促進

- 連合が目指す将来像の実現のため、経済的価値を高め、社会的発展を促します。
- 資格委員会が資格基準に基づき、新規加盟を希望する町村の審査を実施します。
- 加盟後も5年に1度の再審査を通じ、この連合の価値を維持するよう努めています。
- 「世界で最も美しい村連合会」の国際活動に参加します。

▶ 世界で最も美しい村連合会についてはp30・31を参照

地域の魅力発信による交流人口の増加

- 公式ガイドブックの継続的な発行や、フォトコンテストの開催を通じ、より多くの方に加盟町村の魅力を発信しています。
- 連合主催及び地域ごとに設置されている7つのブロック協議会によるイベントの開催や、町村をPRする商品の開発・販売支援を行っています。

▶ 成果についてはp6・7を参照

景観や自然文化遺産を後世に引き継ぐための広報活動と世論形成

- 雑誌、新聞、テレビ等の各種メディアのほか、ホームページ等による広報活動を展開し、加盟地区町村の現状について多くの国民に理解を求め、その地域ならではの景観や自然文化遺産を後世に引き継ぐ必要性について世論を高めるための広報活動を行っています。
- また、そのミッションに共感し、活動を支援してくださる企業、団体、個人によるサポーター会員制度の拡充を図ります。

▶ 成果についてはp6・7を参照

日本で最も美しい村認定の条件

「日本で最も美しい村」連合では、加盟申請のあった町村への現地調査と厳正な審査のもと、加盟の可否が決定されます。加盟するには以下のような条件を満たしていることが必要です。審査基準はフランスでの最も美しい村協会の基準を参考に日本独自の美しさを定義したものとなっています。日本の美しさの特徴として、ヨーロッパのような都市計画上や建築的な観点よりも、人々の生活の営みからつくられた景観であること、また南北に長い国土であるため、その文化の多様性が尊重されていることなどが挙げられます。

認定の条件

① 人口が概ね1万人以下であること

② 地域資源が二つ以上あること

- 景観—生活の営みにより作られた景観（伝統的なまちなみや里山・里海）
- 文化—昔ながらの祭りや芸能、郷土文化など

③ 連合が評価する地域資源を生かす活動があること

- 美しい景観に配慮したまちづくりを行っている
- 住民による工夫した地域活動を行っている
- 地域特有の工芸品や生活様式を頑なに守っている

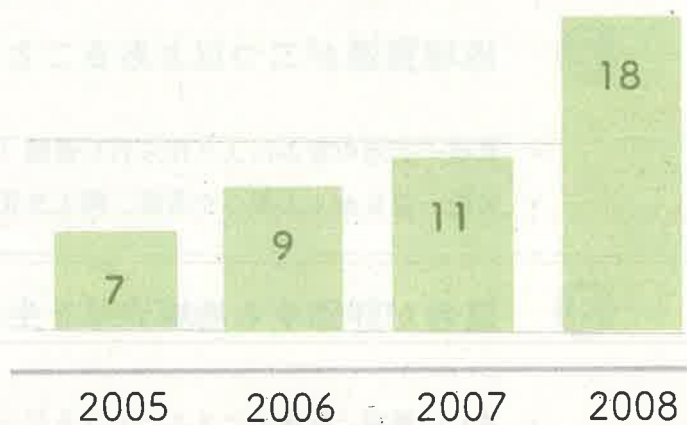
10年のあゆみ

2005年、「日本で最も美しい村」連合は北海道美瑛町の浜田町長の声掛けで集まった6町村と共に誕生しました。

2010年には世界で最も美しい村連合会にアジアで初めて加盟し、2015年には日本国内では初めての開催となる世界連合会の総会が北海道美瑛町で開催されました。

その地道な活動内容が認められ、10年間で60町村地域にまで仲間が増えました。現在でも多くの町村地域から加盟申請をいただき、また、昨今の国の地方創生の動きも相まってか、メディアや各種企業からの問い合わせも増加しており、今後も活動の輪を広げていければと考えています。

活動の目的は、決して加盟町村数を増やすことではなく、自らの町村を誇りに思い幸せに住み続けられる人が増えることにあり、質の向上に向け、更なる取組みを続けてまいります。

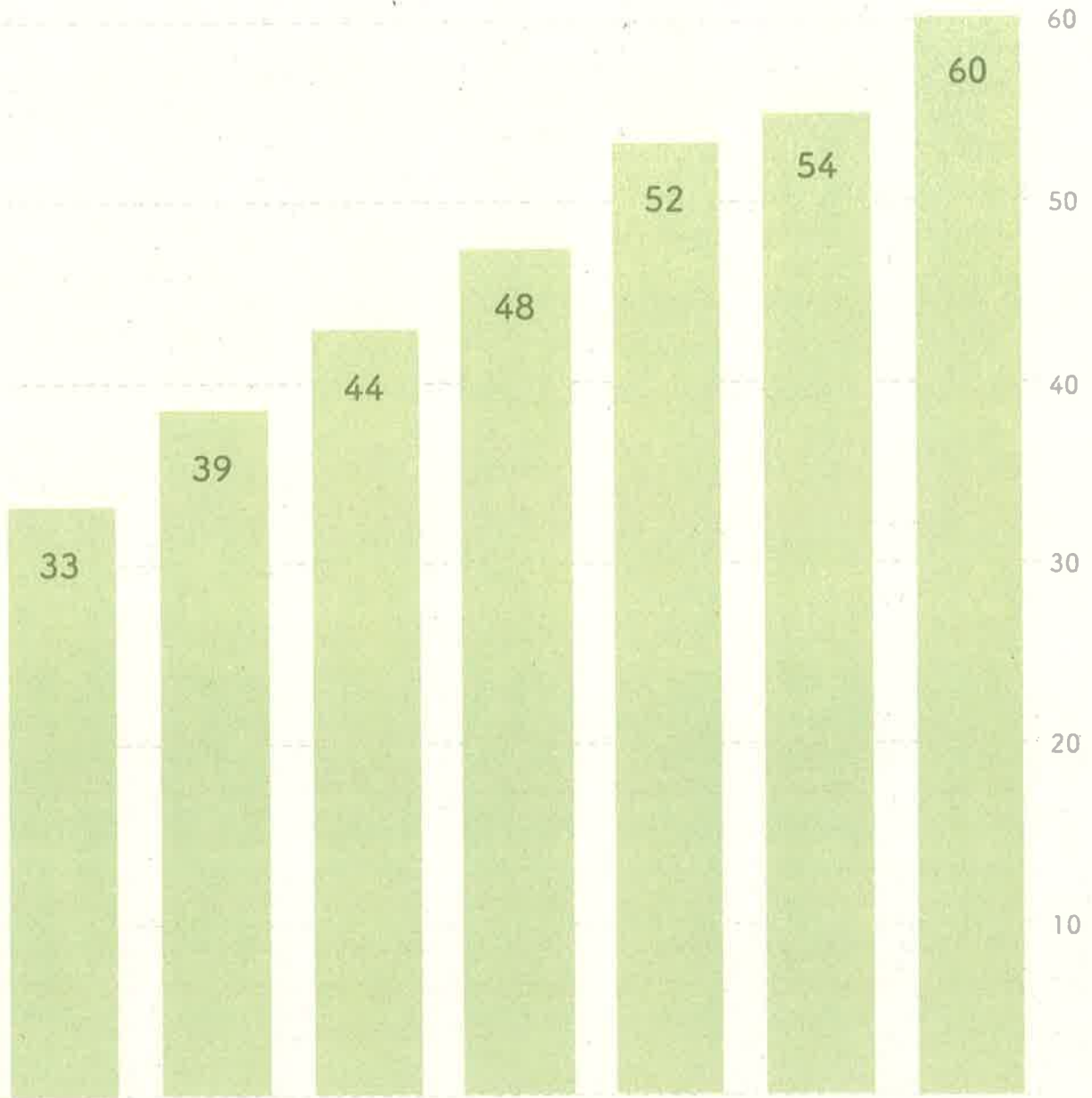


「日本で最も美しい村」連合発足・設立総会（北海道美瑛町）

特定非営利活動法人「日本で最も美しい村」連合として認定を受ける
第2回定期総会（熊本県南小国町）を開催

フランスの最も美しい村協会設立25周年記念総会に参加
第3回定期総会（長野県大鹿村）

イタリアの最も美しい村協会フェスティバルに参加
第4回定期総会（徳島県上勝町）を開催



2009

第1回「日本で最も美しい村」連合フォトコンテスト募集開始
臨時総会（長野県木曾町）、戦略会議を開催
第5回定期総会（山形県大蔵村）を開催
「日本で最も美しい村」連合フェア「アヲ東京都庁開催」
「日本で最も美しい村」連合レストランフェア開催
第2回「日本で最も美しい村」連合フォトコンテスト募集開始

2010

臨時総会・戦略会議（岐阜県下白市馬瀬）を開催
「日本で最も美しい村」連合マルシェ「コ銀座開催」
公式ホームページリニューアル
イタリアの最も美しい村協会フェスティバルに参加
世界で最も美しい村連合会加盟
臨時総会・フェスティバル・5周年記念大会（岐阜県白川村）を開催
第3回「日本で最も美しい村」連合フォトコンテスト募集開始

2011

臨時総会・戦略会議（群馬県中之条町伊勢）、戦略会議を開催
美しい村ネットワークシステム（J-UN）を運用開始
韓国の最も美しい村連合設立総会に参加
イタリアの最も美しい村協会フェスティバルに参加
臨時総会・フェスティバル（北海道赤井川村）を開催
第4回「日本で最も美しい村」連合フォトコンテスト募集開始

2012

第6回定期総会（群馬県中之条町伊勢）、戦略会議を開催
美しい村ネットワークシステム（J-UN）を運用開始
韓国の最も美しい村連合設立総会に参加
イタリアの最も美しい村協会フェスティバルに参加
臨時総会・フェスティバル（北海道赤井川村）を開催
第5回「日本で最も美しい村」連合フォトコンテスト募集開始

2013

東京事務所を千代田区虎ノ門に開設し、事務局機能を移す
第7回定期総会（愛媛県上島町）、戦略会議を開催
フランスの最も美しい村協会30周年記念フェスティバルに参加
法人格となった世界で最も美しい村連合会印式に参加
福島県飯舘村「未来への真コイタリ」へ支援
臨時総会・フェスティバル（高知県高知市）を開催
東京事務所を千代田区飯沼町（神田）に移転
オフィシャルガイドブック「日本で最も美しい村」を発刊
第5回「日本で最も美しい村」連合フォトコンテスト募集開始

2014

第8回定期総会（長野県高山村）、戦略会議を開催
世界で最も美しい村連合会イタリア大会に参加
臨時総会・フェスティバル（島根県海士町）を開催
岐阜県白川村の退会
世界で最も美しい村連合世界大会（ベルギー・ワロン）に参加
第9回定期総会（京都府伊根町）、戦略会議を開催
イタリアの最も美しい村協会フェスティバルに参加
臨時総会・フェスティバル（福島県北塩原村）を開催
長野県伊那市、中川村で学習会を開催
山梨県道志村の退会

2015

第10回定期総会・世界連合会総会（北海道美瑛町）、戦略会議を開催
日仏「美しい村」シンポジウムをフランス大使館で開催
臨時総会・フェスティバル・10周年記念大会（長野県南木曾町・木曾町）を開催
オフィシャルガイドブック「日本で最も美しい村2」を発刊

